

平成 20 年度 大阪大学 「生命科学若手研究アプレンティスプログラム」

第 1 回シンポジウム

(平成 21 年 2 月 24 日 大阪大学銀杏会館 3F 大会議室)

9:30~ 受付 (銀杏会館 3F)

10:00-10:05: 開会の挨拶 仲野徹 (医、生命)

10:05-10:35 座長：藤田 一郎 (生命)

石井浩二郎 (生命)

「染色体が示す新機能制御の解明の試み」

10:35-11:05 座長：天野敦雄 (歯)

中村渉 (歯)

「概日リズムを制御する階層的神経回路構造の解明 一口腔からの中枢アプローチ」

11:05-12:05 座長：金田安史 (医)

上田裕紀 (医)

「免疫シナプス不全へのアプローチ」

河原行郎 (医)

「RNA 編集によるマイクロ RNA 機能調節」

12:05-13:00 昼食

13:00-14:00 座長：土井健史 (薬)

張 功幸 (薬)

「アンチジーン法の実用化を可能にする機能性素材の開発」

前川智弘 (薬)

「創薬を志向した有機合成反応の開発」

14:00-15:00 座長：西田 宏記 (理)

木村 幸太郎 (理)

「線虫 *C. elegans* を通して、脳・神経ネットワークの動作原理を探る」

藤本仰一 (理)

「数理モデルで理解する発生遺伝子ネットワークの進化」

15:00-15:15 休憩

15:15-16:45 座長：中川 敦史（蛋白研）

加納純子（蛋白研）

「生命維持シグナル伝達を制御するタンパク質ネットワーク」

三間穰治（蛋白研）

「生体膜融合：無細胞完全再構成系によるアプローチ」

原野雄一（蛋白研）

「生体関連分子の挙動における支配的因子：液体論に基づく新展開」

16:45 事務連絡

17 時より交流会 （銀杏会館 2F ミネルバクラブ）